市民のみなさんと議会をつなぐ

だいとうし 議会だより

2014年 8月

6月定例月議会号 No.72

だいとうし 街かどスケッチ ……御領水路

本市を代表する景観の一つ「御領水路」では、地元関係者の方々により水路や町並みが美しく保たれています。
4月～9月には、田舟の船乗り体験ができ、河内を代表する水郷地帯であった御領村の時代へと誘います。

審議の内容がもっとわかる！

本会議の録画映像がインターネットでご覧になれます
大東市議会ホームページ
http://daito.gijiroku.com/gikai/

だいとうし議会だよりについてのお問い合わせ
大東市議会事務局　TEL.072－870－0763

もくじ

6月定例月議会のあらまし……2～3
市議会レポート……3
一般質問……4～6
一般質問項目／議会活動日誌……7
議員表彰／議案の審議結果……最終ページ

市議会を傍聴しませんか

次の定例月議会の開催予定日です

9月 2日(火)……本会議(議案上程・委員会付託)
4日(木)……未来づくり委員会
5日(金)……未来づくり委員会
8日(月)……街づくり委員会
9日(火)……街づくり委員会
22日(月)……本会議(一般質問)
24日(水)……本会議(一般質問)
25日(木)……本会議(一般質問・委員長報告・表決)

夜間議会を開催します。2ページをご覧ください。

会議は、原則として午前10時(夜間議会は午後6時)に開会しますが、変更となることがありますので、傍聴でお越しの際は事前にお問い合わせください。

※請願・陳情の受付期限は、8月21日(木)です。

6月定例月議会のあらまし

平成26年6月定例月議会を6月2日～25日に開催し、26年度一般会計補正予算（第1次）、条例の制定・一部改正などを審議しました。

26年度一般会計補正予算 662万円を可決

歳入歳出予算の総額に662万円を増額した平成26年度一般会計補正予算（第1次）を賛成全員で可決しました。

その主なものは、

●国の地域少子化対策強化交付金を活用し、本市の実情に応じた結婚・妊娠・出産・育児の「切れ目のない支援」を実施する、地域における少子化対策強化事業に209万円

●介護保険施設等が失業者等を雇用し、介護補助業務に従事させながら介護職員初任者研修を受講させることにより、雇用を創出し、介護人材の育成と確保を図る大東市介護従事者雇用創出事業に409万円

（金額は1万円未満四捨五入）

市立幼稚園で 預かり保育を実施へ

市立北条・諸福両幼稚園において、通園している園児の預かり保育（午後5時まで）を実施することに伴う市立幼稚園条例の一部改正を賛成全員で可決しました。預かり保育の対象は保護者が希望する園児とすること、預かり保育料は1人日額200円とすることなどが規定されており、平成26年9月1日から実施されます。

大東市の子育てを 支援する請願書を採択

①保育所入所を希望するすべての要望の実現 ②私立幼稚園通園に関する補助金の増額 ③学校図書の充実と専任司書（職員）の配置　以上3項目の実現を求める「大東市の子育てを支援する請願書」を賛成全員で採択し、その実現を求め市長へ送付しました。

議員在職50年を 表彰する決議を可決

岩渕　弘議員に対し、在職50年にわたり地方自治の伸展と市議会の円滑な運営に多大な貢献をされたことの功労を表彰する「議員在職50年を表彰する決議」を賛成全員で可決しました。

9月22日(月)に夜間議会を開催します

9月22日(月)午後6時から夜間議会を開催し、各会派の議員による一般質問が行われます。また、開会前の5時35分から議場講演会を行います。

みなさまの傍聴をお待ちしています。

出前議会報告会の議場報告

平成26年4月に次の3カ所で開催された出前議会報告会（3月定例会の報告、来場者との質疑応答）について、本会議でその内容などの報告が行われました。

平野屋公民館　4月18日開催

司　会　酒井議員
報告者　中村議員・大東議員
　　川口議員・飛田議員

主な質疑応答
- 全世代地域市民会議について
- スマイルミネーションについて
- 新駅設置の進捗状況は？
- 平野屋新田会所を本市の文化財の目玉に

大野公民館　4月16日開催

司　会　石垣議員
報告者　三ツ川議員・大谷議員
　　品川議員・豊芦議員

主な質疑応答
- 中央図書館の利用者増加策について
- 飯盛山へのトイレ設置・進入路整備を
- 津波襲来時の避難路や避難場所について
- 寝屋川・恩智川をきれいに

東諸福公民館　4月14日開催

司　会　北村議員
報告者　岩渕議員・寺坂議員
　　水落議員

主な質疑応答
- 子育て世代の流出について
- 本市のPRについて
- 消防団員の育成について
- 子どものスマートフォン所持について

意見書1件を可決

ウイルス性肝硬変・肝がんに係る医療費助成制度の創設、肝機能障害による身体障害者認定基準の緩和などを求める「ウイルス性肝炎患者に対する医療費助成の拡充を求める意見書」を賛成全員で可決し、国に送付しました。

議会市民レポーターの聴いて見てだいとう市議会

大東スマイルミネーションの充実に向けて

昨年末、住道駅周辺でイルミネーションイベントが開催され、私も年末の気忙しさの中、光輝くオブジェを楽しみましたが、きれいで良かったとの声がある一方で、物足りない、末広公園東側が寂しい、大金を投じたが人口流入につながるのか、などの意見も耳にしました。

そこで提案ですが、家庭で使われなくなったイルミネーショングッズなどを持ち寄り、手作りのコーナーを設けてはいかがでしょうか。市民参加の促進が、今後のイベントの充実につながると思います。

（Y.O.）

大東いいとこメガネ

5月1日～4日に、生涯学習センター・アクロスで、議員有志による第1回大東市議会フォト展が開催されました。これは、日ごろの議会・議員活動で身近に感じている大東市の魅力を、「桜」を通じて再発見してもらおうと、議員自ら撮影した写真展だったそうです。次回は、秋祭りのだんじりをテーマにしたフォト展を企画中とのことで、楽しみにしています。

私は、議会だよりの表紙にある「街かどスケッチ」がとても好きです。いいとこメガネをかけて、わが街大東市を盛り上げていきたいと思います。

（M.S.）

野次について

先ごろ、東京都議会において発言中の女性議員に女性蔑視の野次が飛ばされたことが大きなニュースになりました。

大東市議会は、規模の違いはありますが、議場から野次はほとんど聞こえてきません。

傍聴していて、そこのところをもうちょっと追求してほしいとか、質問議員が自説を得々と述べているときなど、「もう一歩」「はい、そこまで」などと野次りたくなります。

淡々と質疑が進行するのもいいことかもしれませんが、野次が飛び出しそうな丁丁発止のやり取りも期待したいものです。

（緑が丘一丁目　和気清実）

一般質問

6月定例月議会では、14人の議員から一般質問があり、各議員が希望した項目を要約して掲載しています。
なお、各議員の一般質問の主な項目は、7ページ上段に掲載しています。
※各議員の会派名は、6月末日時点の所属会派を記載しています。

子育て世代の就職活動を支える保育施策を など

品川　大介 議員（清新会）

問 **(1)出産後の就職活動を支える保育施策について、どう考えていますか。**

答 保育所の入所枠を拡大し、預かり保育などで補っていくのが有効と考えています。

問 **(2)障害者施設に対する補助金事業について、より利用しやすい制度にできませんか。**

答 グループホームの新設に対する補助金交付を、平成26年度から増改築にも拡充しました。今後もより使いやすい制度となるよう取り組む考えです。

住道駅南口への案内標識の設置を

飛田　茂 議員（無会派）

問 **JR住道駅南口は、生涯学習センター・アクロスや末広公園、学校などもあるエリアですが、幹線道路からの案内標識がありません。設置すべきではありませんか。**

答 諸福中垣内線と住道駅前南線の交差点に設置する方向で、取り組みを進めています。

諸福中垣内線と住道駅前南線との交差点(扇町)。住道駅への案内標識の設置が望まれる。

◆アクロスへの案内表示について、周辺の1階部分にも設置すべきではありませんか。

▽より分かりやすいところへの設置を検討する考えです。

龍間地区のまちづくりについて

中河　昭 議員（自民党議員団）

問 **龍間地区は自然環境の大変優れた地域ですが、市街化調整区域に指定されていることから家屋の新築に制約があり、高齢・過疎化が進んでいます。同地区のまちづくりについて、どう考えていますか。**

答 自然豊かな龍間地区の特性を生かしたまちづくりは、市全体の活性化を図る上で必要なものと認識しています。地元住民と話し合いながら、さまざまな可能性について検討していく考えです。

ごみ収集委託の長年の高額随意契約の改善を

光城　敏雄 議員（無会派）

問 **ごみ収集委託の随意契約は、いつから行われていますか。また、金額はいくらですか。**

答 本市がごみ収集を開始した昭和38年から、現在の3業者と随意契約を51年間続けています。平成25年度の契約金額は、合計約11億円です。

◆一般ごみで、16%ものパッカー車の過積載も判明しています。適切な競争が行われるよう改善できませんか。

▽適正な契約形態に向け、調査、研究しているところです。

おいしい給食を目指して

岩渕　弘 議員
（自民党議員団）

問 **関係者の努力があって実現した本市の中学校給食は、温かい給食としてテレビ番組でも取り上げられました。もう一工夫があれば、さらにおいしい給食が実現できると思います。どう取り組みますか。**

答 季節感のあるメニューなど、献立の工夫を図っています。また、調理業者との日々の意見交換や定期的な勉強会で、献立や調理方法の研究を行っており、おいしい給食を提供できるよう努めていきます。

給食を温める際に使用されるスチームコンベクションオーブン。各中学校に配備されている。

市民会館に観光拠点の設置を

三ツ川　武 議員
（自民党議員団）

問 **増改築される市民会館に、観光案内所や観光バスの駐車スペースを設け、本市の観光資源やものづくりの中小企業、特産品、盛んなスポーツなどを宣伝できませんか。**

答 今回の増築工事では、観光案内所等の設置計画はありませんが、1階フロアに物産品などを設置することは、来館者が本市の魅力を知るきっかけになると考えており、他のスペースや施設の活用についても検討していきます。

東部地域の交通手段について

酒井　一樹 議員
（公明党議員団）

問 **東部地域の交通手段について、平成26年度に実施する定時定路線型の試乗の内容や、活用方法を教えてください。**

答 10人乗りの車両に市民が試乗し、職員が車内などでアンケートを実施します。試乗により浮き彫りとなった課題については、定時定路線型またはデマンド型の採用を判断する際の重要な材料とする考えです。現在、運行するタクシー事業者の選定に向け、数社と調整しているところです。

避難所周辺に案内表示板の設置を など

北村　哲夫 議員
（自民党議員団）

問 **(1)指定避難場所などの所在を普段から認識しておくためにも、避難所周辺に案内表示板を設置できませんか。**

答 平成26年度改定の地域防災計画に、避難所への誘導看板の必要性や設置場所を記載し、順次設置していきます。

問 **(2)手話言語条例制定の進捗状況はどうなっていますか。**

答 すでに条例を制定した各自治体の取り組み状況を把握し、聴力障害者協会との意見交換を行ったところです。

中学校給食を選択制に

石垣　直紀 議員
（自民党議員団）

問 **平成25年9月から始まった中学校給食ですが、給食費の滞納、残飯の発生、個人差による量の多い少ない、味つけの濃い薄いなど、全員喫食に伴う多くの問題点が浮上しています。一方、吹田市や茨木市などは、綿密な研究の上で選択制を採用しています。本市でも検討できませんか。**

答 全員喫食により給食を食育の教材と位置付け、今後も子どもたちに給食が浸透するよう工夫していきます。

空き家対策を含む住宅再整備について

水落　康一郎 議員
（清新会）

問 **人口減少の影響で空き家が増加しており、防犯や災害時の備えから適切な管理が求められます。老朽住宅の除却費助成や、高齢者や障害者のグループホームなどの二次活用について、どう考えていますか。**

答 総務省の調査では、市内の空き家は7590戸で、全住宅戸数の14・1％に該当します。平成26年6月に住宅まちづくり推進本部を立ち上げました。ここで支援方法や利活用の議論を進めていく考えです。

私立幼稚園通園の補助金増額を

大束　真司 議員
（公明党議員団）

問 **私立幼稚園の通園に係る補助金について、本市は4歳・5歳児を対象に一律1万6000円を支給していますが、近隣市と比べても、本市は金額的に充実しているとは言えません。子育て支援充実の観点からも、増額すべきではありませんか。**

答 平成27年度に施行される子ども・子育て支援新制度を見据えながら、周辺市に遜色のない水準となるよう、努力する考えです。

待機・保留児童ゼロのまちに

寺坂　修一 議員
（公明党議員団）

問 **「大東市の子育てを支援する請願書」が、1万9494人の署名を添えて提出されました。平成26年5月時点で保育所待機児童はゼロですが、保留児童は77人います。どう取り組みますか。**

答 安心の保育環境づくりを基本とし、多様な保育サービスの充実や入所枠の拡大により、年間を通じた待機児童の解消と保留児童の減少に取り組み、子育て世代の流入につなげていく考えです。

市役所庁舎の建て替え・再整備について

豊芦　勝子 議員
（無会派）

問 **市役所庁舎について、多くの移転候補地が挙がっていますが、現庁舎は本市の中心部に位置し、多くのメリットがあります。私の提案資料のように、現地にツインビルの庁舎を建て、屋上を太陽光発電などに活用してはどうですか。**

答 現在、特別委員会で耐震補強・長寿命化、現地建て替え、移転建て替えの3方法について議論されています。提案については、検討を進める中で参考にする考えです。

キャリア教育の推進を

中村　ゆう子 議員
（自民党議員団）

問 **社会の中で自分らしく生きる力を養うキャリア教育について、本市の現状と方向性を教えてください。**

答 平成25年度から5中学校で、市内の企業経営者による出前授業を行っています。現在、全体指導計画の作成を進めているところです。

◆キャリア教育コーディネーターを活用できませんか。

▽現時点での活用予定はありませんが、課題が生じた場合は検討する考えです。

一般質問の主な項目（青色の項目は4～6ページにその質疑の要約を掲載しています）

［1］酒井　一樹 議員
- 東部地域周辺整備について
- 学校図書の充実と司書の配置について
- 学校と通学路の安全対策について
- コミュニティソーシャルワーカーについて
- 市営住宅空き家入居希望者登録制度について

［2］三ツ川　武 議員
- 市民会館の増改築に伴う観光拠点の設置
- 野崎まいりなど観光資源のＰＲについて
- スポーツの盛んなまち大東について
- 公園の管理について
- 小・中一貫教育について

［3］寺坂　修一 議員
- 自転車の安全対策と交通安全教育の実施
- 新田清掃センター跡地の活用と地元還元
- バリアフリー化の推進と歩道の整備について
- 地域包括ケアシステムについて
- 障がい者施策について

［4］中河　昭 議員
- 各学校の教室の内装整備について
- 北条中学校グラウンド周辺の清掃について
- 北条西小学校跡地内の防災倉庫設置について
- 幼稚園・保育園の連携について
- 北条１丁目地域への防犯灯の設置について

［5］品川　大介 議員
- 共働き世帯に対する取り組みについて
- 保育所の待機・保留児童対策について
- 今年の集中豪雨対策について
- 災害対策基本法等の一部改正について
- 公民館など指定避難場所の安全性について

［6］飛田　茂 議員
- 市営深野園住宅や野崎１丁目の市所有地に設置されている特定団体の掲示板について
- カラスによるごみ置き場被害の対策について
- 東部地域の公共交通について
- 障害者による市役所内での物品販売について

［7］中村　ゆう子 議員
- 一部屋耐震補強に対する補助制度について
- 原子力災害に係る広域被害の受け入れ調整
- 高齢化が進む地域の支援について
- 全世代地域市民会議について
- 市内バイオマス発電所建設後の協力関係

［8］北村　哲夫 議員
- 雨水・再生水利用施設について
- 機能していない農業用水路の歩道化について
- 防災協力農地制度導入の進捗状況について
- ベビーカー優先マークの表示について
- スポーツ大会での市長杯の創設について

［9］光城　敏雄 議員
- ブラック企業対策の市民相談窓口開設を
- 大東公園薬草園と花と緑のふれあいセンター
- 特定外来生物オオキンケイギクの駆除・周知
- 年数が経過した橋の高欄の安全対策を
- 学力テスト結果公表と新しい教育委員会制度

［10］水落 康一郎 議員
- 災害時の対応について
- 自然や史跡の整備・保護について
- 手話言語条例の制定について
- 介護保険の見直しについて
- 入札における経営事項審査評定値について

［11］石垣　直紀 議員
- 新公会計制度の今後の取り組みについて
- 固定資産台帳整備の進捗状況について
- 本市の横断歩道での一時不停止車両について
- 銭屋川の浚渫に係る堆積土砂の調査について
- 中学校給食の課題点の改善策について

［12］豊芦　勝子 議員
- 本市の魅力発信と定住都市促進条例の制定を
- 60 周年記念事業の冠をつけたイベントを
- 大東市史編さんの取り組みについて
- 市役所庁舎の建て替え・再整備について
- 中垣内６丁目南側左岸堤防改善事業について

［13］大東　真司 議員
- 私立幼稚園通園に係る補助金の増額を
- 住道駅周辺の交通サービスについて
- 自治会活動の支援について
- 障がい者支援について
- 新公会計制度の導入について

［14］岩渕　弘 議員
- 運動会で君が代の斉唱を求める決議について
- 小・中学校の体育館の改修について
- 自主防災訓練の実施に対する補助金について
- 南灰塚地区の灰塚水路の緑道整備について
- 住道駅前デッキの植栽について

※掲載は発言順

議会は、こんな活動をしています！

議会活動日誌（平成26年3月第1回定例会以降のもの　H.26.3.25～H.26.6.25）

3月
27日　●飯盛霊園組合議会

4月
1日　●議会運営委員会
●本会議（平成26年開会議会）
8日　●議会運営委員会協議会
●東部大阪治水対策促進議会監事会
●合同委員会報告会
9日　●大東市農業委員会
●大阪中央環状モノレール建設促進議会協議会
14日　●出前議会報告会（東諸福公民館）
15日　●近畿市議会議長会総会
16日　●大阪中央環状モノレール建設促進議会協議会監事会
●出前議会報告会（大野公民館）
18日　●出前議会報告会（平野屋公民館）
23日～24日　●大東市農業委員会現地視察研修会
25日　●会派代表者会議
●議会運営委員会

5月
7日　●市役所庁舎の建設・整備に関する調査・研究特別委員会
8日　●大東市農業委員会
9日　●交通問題に関する特別委員会協議会
12日　●全議員議案説明会
●本会議（平成26年5月特別議会）
●会派代表者会議
●大東市の教育環境に関する特別委員会
●中学校給食の実施に関する特別委員会
12日　●まちの活性化に関する特別委員会
●議会運営委員会
●特別議会正副委員長互選（各常任・特別委員会、議会運営委員会）
26日　●全議員議案説明会
●議会運営委員会
27日　●市制60周年記念事業に関する特別委員会
28日　●全国市議会議長会定期総会
●東部大阪治水対策促進議会協議会総会および常任委員会

6月
2日　●会派代表者会議
●議会運営委員会
●本会議（第1日目）
5日　●未来づくり委員会
6日　●未来づくり委員会
9日　●街づくり委員会
●会派代表者会議
●街づくり委員会協議会
11日　●大東市農業委員会
20日　●会派代表者会議
●議会運営委員会
●議会市民レポーター会議
23日　●本会議（第2日目）
24日　●本会議（第3日目）
●議会運営委員会
25日　●本会議（第4日目）
●東部山地部の「まちおこし」に関する特別委員会
●議会運営委員会

全国市議会議長会から永年勤続議員表彰

本年の全国市議会議長会総会において、次の議員が長年、地方自治の推進と市政の発展に貢献され、また議決機関としての機能を十分発揮することに尽力された功績により表彰され、6月2日に議場で大谷議長より伝達されました。

50年特別表彰

岩渕 弘 議員（76歳）
赤井1−6−11

10年一般表彰

光城 敏雄 議員（57歳）
泉町2−7−18

大谷 真司 議員（54歳）
灰塚2−14−20−206

水落 康一郎 議員（41歳）
諸福3−8−46−201

正副議長5年一般表彰

中河 昭 議員（70歳）
北条2−1−6

付議された議案の審議結果 6月定例月議会

○賛成　×反対

件名 ＼ 会派・議員名（議席順）		自民党議員団		公明党議員団	清新会	共産・共同	無会派	結果
		中村 ゆう子 北村 哲夫 石垣 直紀	三ツ川 武 中河 昭 岩渕 弘	大東 真司 酒井 一樹 寺坂 修一 大谷 真司	品川 大介 川口 志郎 水落 康一郎	豊芦 勝子 飛田 茂	光城 敏雄	
26年度補正予算	一般会計補正予算（第1次）	○		○	○	○	○	可決
条例の制定	職員の配偶者同行休業に関する条例	○		○	○	○	○	可決
条例の一部改正	附属機関条例	○		○	○	○	○	可決
	身体障害者および知的障害者の医療費の助成に関する条例等	○		○	○	○	○	可決
	市立幼稚園条例	○		○	○	○	○	可決
	生涯学習ルーム条例	○		○	○	○	○	可決
	総合文化センター条例	○		○	○	○	○	可決
工事請負契約	市民会館2階ホール増築他建築工事	○		○	×	×	×	可決
請願	大東市の子育てを支援する請願書	○		○	○	○	○	採択
決議	議員在職50年を表彰する決議	○		○	○	○	○	可決
意見書	ウイルス性肝炎患者に対する医療費助成の拡充を求める意見書	○		○	○	○	○	可決
その他	特別委員会の設置	○		○	○	○	○	可決
	市道路線の認定	○		○	○	○	○	可決
	市道路線の変更	○		○	○	○	○	可決
	財産の取得（更新消防団車両の購入契約）	○		○	○	○	○	可決
	議員の派遣	○		○	○	○	○	可決

※「共産・共同」は、6月定例月議会終了後の6月26日に解散し、豊芦勝子議員および飛田茂議員は無会派となりました。

新たに設置された特別委員会　東部山地部の「まちおこし」に関する特別委員会

所管事項　龍間地域の活性化や東部地域の自然環境・歴史資源の活用に関する調査研究を行います。

委員長／中河　昭　副委員長／寺坂 修一
委　員／大東 真司・酒井 一樹・品川 大介・川口 志郎・中村 ゆう子・豊芦 勝子・石垣 直紀・岩渕　弘

平成26年（2014年）8月1日発行　編集・発行／大東市議会
〒574−8555 大東市谷川1−1−1　TEL.072−872−2181（代）・072−870−0763（ダイヤルイン）・FAX.072−872−3820
古紙配合率70%再生紙を使用しています。R70